



熊本県ファミリーホーム協議会 会報 第3号

令和6年6月17日発行

発行者 熊本県ファミリーホーム協議会

会長 永島洋三郎

編集責任者 事務局 宮津美光・宮津航一

本会では会の活動を内外に発信することを目的に「会報」を発行しています。

地域社会に開かれた会として、多くの皆様のご理解とご協力がいただけることを期待しています。

会長挨拶

～ 令和6年度を迎えて ～



去る5月10日に、熊本県ファミリーホーム協議会総会を開催させていただきました。お忙しい中熊本県内各児童相談所長・担当者、関係団体 熊本県里親協議会、里親支援機関の皆さんにもご

臨席をいただき、ありがとうございました。

熊本県ファミリーホーム協議会は、一昨年(2022年)8月に九州で5番目に結成設立許可を頂きました。早速、養護家庭の質の向上のため、養育者、補助者同士の交流、親睦、意見交換の定例会を毎月実施し、県内のフォスタリング機関(里親支援機関)の皆さんにも参加いただいています。

昨年(2023年)11月20日、九州ファミリーホーム協議会研究会熊本大会が開催され、開催県として大変な緊張の中、各ホームの協力、また事務局の率先的な大会の企画・計画への惜しみない協力の元、事無く盛会のうちに終えさせて頂きました。目標を掲げて立ち向かう時はまず、『手前を整える事』とお聞かせいただきます。

里親制度と並ぶ家庭養護の制度としてファミリーホームが法制化されて15年、大きな家庭として相互間何事も話せる信頼関係、その為には心理的安全性を育むことを信条に、更なる一手一つ・心一つで勤め励みたいと思います。

熊本県ファミリーホーム協議会
会長 永島 洋三郎

お知らせ1 熊本県ファミリーホーム協議会 令和6年度総会・勉強会 開催!

5月10日(金)に熊本県ファミリーホーム協議会令和6年度総会・勉強会を熊本市中央公民館において開催しました。

総会後は、養育家庭支援センターきらきら山川浩徳センター長をお招きして「改正児童福祉法後の里親・ファミリーホーム支援について」との演題で勉強会を開催しました。



山川センター長の講和

お知らせ2 各種会議・大会のご案内

1 第18回日本FH全国研究大会 in 旭川
日時：7月29日(月)～30日(火)
場所：アートホテル旭川(旭川市)

2 第69回全国里親大会(ふくい大会)
日時：10月12日(土)～13日(日)
場所：三国未来ホール(福井市)

3 九州地区里親研修大会熊本大会
日時：7月20日(土)～21日(日)
場所：熊本城ホール シビックホール

お知らせ3 ピッコロシートのご案内

熊本県立劇場では、児童養護施設の子どもたち及び里親ご家族に、劇場が主催する公演等、生の舞台にふれていただき、豊かな心を家具組んでいただくこと、ご招待制度「ピッコロシート」事業を行っています。今年度もご招待のご案内がありましたので、ぜひご活用ください。

お知らせ4 日本FH協議会よりお知らせ (ニュースレターより)

① ファミリーホーム賠償責任保険について
「ファミリーホーム賠償責任保険」に、令和6年度から“家財の保障”が追加されました。偶発的な事故によりファミリーホームの家財等に損害が生じた場合、限度額30万円の範囲で、「再調達価額」を基準として保険金の請求が可能となりました。

② 個別対応職員加算について

日本ファミリーホーム協議会の長年の要望が実り、条件を満たしたホームには令和6年度から「個別対応職員加算」がつくことになりました。

※ 詳細は日本ファミリーホーム協議会 HP よりご確認ください。

🔍 <https://www.japan-familyhome.org/>





熊本県中央児童相談所
村上 善生 所長

日々、子どもたちの健やかな成長のためご尽力いただいている熊本県ファミリーホーム協議会の皆さま方に改めて深く敬意を表します。

ひとりひとりの子どもたちが皆さまのもとで生活するに至る背景はそれぞれですが、家庭的で温かな環境のもと安心感に包まれた生活は、子どもたちの自己肯定感を高め、自立した大人に成長する大きな力になっていると思います。皆さまにはご苦勞をおかけすることもあるかと思いますが、子どもたちの笑顔のため共にごがんばっていきましょう。よろしく申し上げます。

- ① オネスティ (ビリージョエル)
- ② 主任主事：園さん、主事：豊岡さん



熊本市児童相談所
青山 和人 所長

日頃から、本市のこども政策に対し、格別のご協力をいただき心から感謝申し上げます。また、養護が必要なこどもが可能な限り家庭的な環境で生活できるよう、24時間365日、こどもたちと向き合い、ご尽力いただいておりますことに深く敬意を表します。

本市では、今年度、熊本県と連携して社会的養育推進計画の策定を予定していますが、こどもにとっては温かく安定した家庭的環境で生活することが重要なことから、里親・ファミリーホームへの委託の推進が必要だと考えております。協議会の皆様とも更に連携を深めて取り組んで参りたいと思っておりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。最後になりますが、貴協議会の更なるご発展を心より祈念申し上げます。

- ① 手紙～拝啓十五の君へ～ (アンジェラ・アキ)
- ② 里親班班長：前田主幹



熊本県八代児童相談所
小林 寿紀 所長

熊本県ファミリーホーム協議会の皆様におかれましては、日頃から児童福祉の推進に御尽力され、各種事業に御理解と御協力をいただいております。

さて、児童福祉を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、社会的養護を必要とする子どもたちへの支援ニーズはますます高まっています。そのような中、安定した体制のもとで家庭的養育を実践できるファミリーホームには一層の期待が寄せられているところであり、当所といたしましても、子ども達の笑顔と安全安心を守るため、皆様方との連携を更に深めながら一人ひとりの支援に取り組んでいくこととしております。引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様と本会の今後の御発展と御活躍を心より祈念申し上げます。

- ① 赤いスイートピー (松田聖子)
- ② 里親・FH担当 伊藤さん

賛助会員募集

1人でも多くの子ども達が家庭的な環境で育つことができるためには、FH制度への地域社会の皆さんの理解と、支援者が必要です。本会を応援する1つのカタチ「賛助会員」を募集しています。ぜひご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

賛助会員 1口 5,000円

※詳しくは事務局までご連絡下さい。本会HPから申込書をダウンロードして、申し込むことも出来ます。

〈発行・編集〉

熊本県ファミリーホーム協議会

〒861-8031 熊本市東区戸島町 1177-3
TEL/FAX 096-380-4666
E-mail pygkb624@yahoo.co.jp
HP: <http://kumamoto-familyhome.net/>

令和5年度 賛助会員の皆様の温かいご支援に、心より感謝いたします！

- ・熊本県里親協議会
- ・(特定)優里の会
- ・森田工務店 森田慎一
- ・坂口 明夫
- ・小笠原 博子
- ・奥村 厚子
- ・中澤 正光
- ・三浦 稔
- ・野田 晴美
- ・永田 京子
- ・堀田 賢治
- ・境 一成
- ・江上 初子
- ・榎園 光騎
- ・江上 民子
- ・永松 雄太
- ・宮津 航一

(順不同・敬称略)